

宇都宮市民憲章

- 1 健康で、心のふれあう明る
いまちをつくります。
- 2 きまりを守り、活気あふれる
楽しいまちをつくります。
- 3 学ぶことを大切にし、文化の薫
る美しいまちをつくります。

としあか

編集・発行 宇都宮市立図書館 明保野町7番57号 〒320 ☎ 36-0231

60年に図書館が目指すもの

知ってください

きいてください

図書館は、本を借りる所だけと
思っている人はいませんか。

本を借りることは、図書館が予
めみなさんが学ぶために用意した
本で間に合ったということです。

図書館は、学ぶための相談にこ
たえる所なのです。「学ぶ」とは、
知識、技術ばかりでなく、趣味、
娯楽、気分を爽快にし、知的生活
を豊かにするものや生活課題、地
域課題の解決など多くのものを含
んでいます。

あまり知られていませんが、図
書館では、このための努力もして
いるのです。

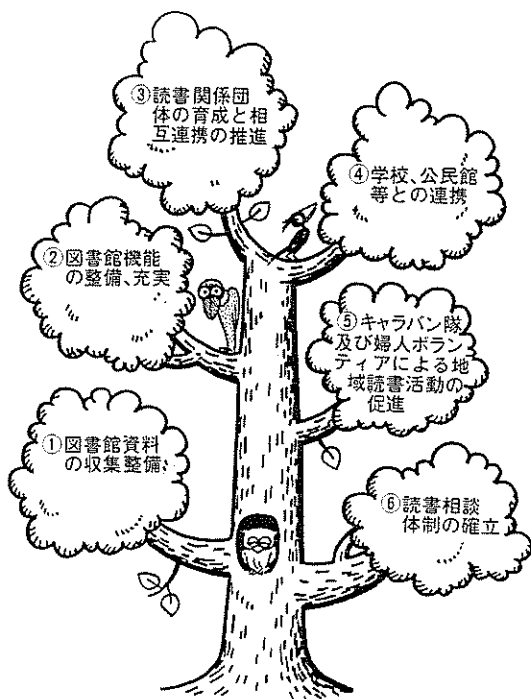
どうぞ図書館運営の基本的な考
え方をおきください。

目指す目標は六つ

60年度の目標は、次のとおりで
す。

- ① 図書館資料の収集、整備
- ② 図書館機能の整備、充実
- ③ 読書関係団体の育成と相互連携
の推進
- ④ 学校、公民館等との連携

60年度図書館目標



- ⑤ キャラバン隊及び婦人ボランテ
ィアによる地域読書活動の促進
- ⑥ 読書相談体制の確立

現在図書館は、寄贈を含め30万冊
です。市民一人あたり一冊の目標
を一日も早く達成し、市民一人あ
たり、二冊、三冊と目標を高め、
市民の書棚としての役割を果たし
たいと考えております。とくに郷
土資料はもれなく集めていきます。

多くの仲間との交流

市内の読書会は、34あります。
一つ一つが小さいながら、楽しく
着実に成長しています。しかし、
本の選び方、会の運営など悩みも
あります。この共通の悩みを解決
するため、合同読書会や情報交換
の場と機会を提供するなど努めま
す。他の団体にあっても、たとえ
ば童話の会の作品を朗読したり、
手づくり絵本の会の作品をよみき
かせの方がよむなど、多くの仲間
との交流を行うよう援助します。

学校とは、単元別の副読本をク
ラス分用意し、公民館とは、巡回

図書を増冊、読書関係講座の支援
などを行います。

次にキャラバン隊の派遣があり
ます。市内には多くの指導的な仲
間や特技を有する仲間が育ってい
ます。この仲間が数人で市民の集
会に参加し、知識、特技をともし
て地域での読書活動を応援しても
らうことを目的としています。図
書館の自主事業です。くわしくは、
近くの公民館又は図書館にご相談
ください。

婦人ボランティア制度は、キャ
ラバンより範囲を広くして、年10
回の講座を受けてもらい、図書館
に登録してもらい、公民館やPT
A等の事業で活躍してもらおうと
いうものです。推せんする人があ
りましたら、図書館にご一報くだ
さい。

市民の資料探しの一助として、
書架の案内を含め、読書相談員を
置きます。東公民館では、毎第1、
3土曜日午後1時～3時の間、相
談員が常駐しています。

図書館の利用について、講座方
式による案内も考えています。

図書館は、市民憲章の「学ぶこ
とを大切にすまちづくり」を創
意と工夫で具現化したいと努力し
ているのです。

59年度個人貸出 100万冊にあと一歩

59年度の利用統計がまとまりました。年間貸出冊数(本館、移動図書館による個人貸出冊数)は、百万冊にあと8万冊に迫る922,209冊。団体貸出しを含むと、1,003,126冊になります。統計と聞くと眠気を催す方もありますが、この意味をじっくり探っていききたいと思います。

この7月で、開館4年になる市立図書館ですが、当館の貸出が、市民の読書の中に、どのくらい浸透しているでしょうか。

昨年実施された、毎日新聞の第38回読書世論調査によれば、平均読書量は、月3.9冊という数字がでています。(注・調査対象は16才以上)地域性や調査対象を考慮しなければなりません。この数字を借りて、年間読書量に、本市人口の40万をかけたものを、昨年度の宇都宮市民の総読書冊数とします。計算すると1,872万冊になります。

本市貸出92万冊が、これに占める割合は約5%。言いかえれば、市民の読書総数の5%(20冊に1冊)を本市の貸出がまかなったということになります。

図書館サービスの効果

一冊の本との出会いが人生を左右したという話を聞きますが、知識や情報の効果が、数字や金銭で計れるものではないように、図書館サービスの効果を数量的に表現することは、困難なことです。

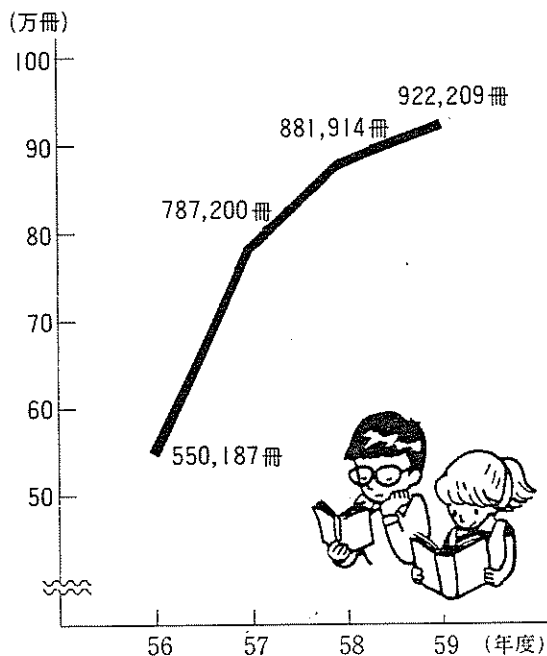
貸出の効果を表現する手段に、年間貸出冊数に図書平均単価をかけて、貸出実績を金額に換算する方法がよく用いられます。

本市の59年度購入図書の平均単価は、1,486円。これに貸出冊数92万冊をかけると13億7千万円あまりになります。貸出冊数全てを購入して読んだ場合、これだけの金額がかかることになります。経費は、2億5千万円で11億2千万円の支出を市民の家計から節約したと言ってもよいでしょう。

「市民の図書館」(日本図書館協会刊)によれば、この数字から図書館経費をひいたものを、図書館行政の「効果」と規定しています。

統計は、それだけでは数字の羅列にすぎません。数字の裏に隠された市民の動向、ニーズ等を把握してはじめて、生きた統計になるものです。このことを踏まえ、59年度利用統計を今後の図書館運営の指針に役立てていきたいと思えます。

年間貸出冊数推移



注：団体貸出は除く
56年度は56.7.7~57.3.31

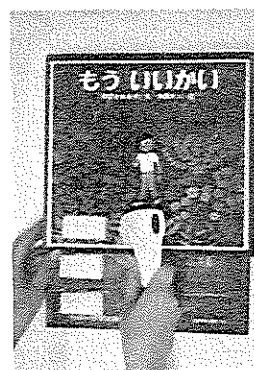
59年度貸出ベスト5 (本館)

()内貸出回数

一般書		児童書	
① 湖水祭(上),	平岩弓枝 (143)	① ノンタンのたんじょうび,	大友康匠 (280)
② 窓ぎわのトットちゃん,	黒柳徹子 (142)	② バーバパパのがっこう,	アネット・チゾン (261)
③ 湖水祭(下),	平岩弓枝 (138)	③ バーバパパたびにでる,	アネット・チゾン (250)
ひとひらの雪(上),	渡辺淳一 (138)	④ ノンタンサンタクロースだよ,	大友康匠 (240)
⑤ 華やかな魔獣,	平岩弓枝 (125)	⑤ バーバパパのおんがくかい,	アネット・チゾン (236)

ラベルをそろえて!

図書館からのお願いです。本を借りるときはラベルをそろえ、その上にカードをのせて貸出カウンターに出してください。本の背を左にするとラベルは同じ位置にそろいます。ほんの少しの気づかいで貸し借りが早く正確になります。返すときもよろしく。



書検? 29日まで、蔵書点検を行います。行いました。

蔵点? ご協力ありがとうございました。

当館では、年間3万点の図書を購入しています。59年度末には30万冊を越えました。これら膨大な図書が、現在、貸出中か、図書館にあるのかを、年に一度、台帳と照合しながら、一冊ずつ調べるのが、蔵書点検です。

書架の配置や、案内表示も改めました。今、昭和60年の「新しい顔」で、ご利用いただいています。

「著者を囲む会」

立原えりか氏
薄久保友司氏

郷土の洋画家薄久保友司さんが
さし絵を手掛けた絵本「立原えり
か詩のアルバム10・母たちの願い」
原画展（4月3日～17日）に合わ
せ、14日に、作家の立原えりかさ
んと薄久保友司さんをお招きして、
「著者を囲む会」を開催しました。

後半は薄久保先生も加わり、集
まった約60人の方々と懇談会と
なりました。自分でも童話を書く
方が多かつたらしく、書き方や勉
強法についての質問が出たり、ま
た主婦の方からは「今の子どもに
何を感じますか」という質問が出
たりしました。立原先生は、一つ
ひとつていねいにはきはきと答え
てくださり、「これからたくさん
おもしろい話を」「エッセイも書い
てくださる」との要望にうなずい
てきました。薄久保先生は、絵を描
くにあたっての詩的表現や、戦争
のいやな思い出などについて、情
熱的に語られました。最後に立原
先生を中心に全員が並んだところ
を薄久保先生が記念撮影し、楽し
い会となりました。

「子ども賞」 記念講演会 かつおきんや氏

昨年度1年間宇都宮子どもの本
連絡会が主催し、図書館が援助し
てきました「うつのみやこども賞」
の第1回受賞作品「おばあさんの
ゾウ」の著者であるかつおきんや
氏を講師に5月5日(日)子どもの日
に記念講演会を開催しました。

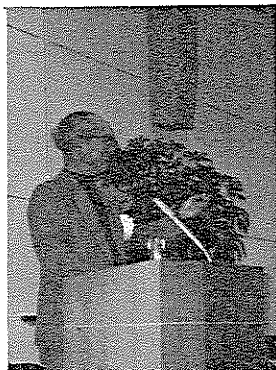
講演に先立ち、選定委員の子ど
もたちからかつお氏に対して表彰
状が贈られ、先生も感激なされて
いました。続いて、子どもたちに
も1年間読書が続けたことに対し
て感謝状を贈りました。選定委員
の子どもたちは、多少緊張きみで
したが、自分たちが選んだ本の著
者に会えてうれしそうでした。

講演会では、自分自身の幼年時
代のお話や、東南アジアの人た
ちについて子どもたちにもわかる
ように書いてもつとよく知ってほ
しいなど、やさしい口調で講演さ
れ、子どもたちも大人も熱心に聴
いていました。

質疑応答では、子どもたちから



作家 立原えりか氏



「なぜ真実を教えてもらえないの
ですか。」など、率直な質問がださ
れ、「日本人の性格上悪いことは
はやく忘れた方がいい、思い出さ
ないようにしているのではないか」
などわかりやすく答えられていた。
子どもたちにとって大変うれし
い講演会となりました。

寛政の三奇人

蒲生君平書簡など寄贈される

さる5月11日市長公室において
神奈川県大和市に在住の亀卦川浩
氏から蒲生君平の書簡4通を含む
約50点の古文書が、増山宇都宮市
長に贈られました。

資料は、亀卦川家に代々伝わっ
てきたもの。内訳は蒲生君平が浩
氏の祖先で岩手の医師亀卦川子貫
にあてた書簡4通。君平と親交の
深かった太田錦城から、子貫にあ
てた書簡が4通。錦城の著わした
九経談（第一巻、子貫校）が4冊。

子貫の師で足利学校復興に労を
尽くし、志半ばで没した松川世徳
から、子貫にあてた書簡が4通な
どです。

蒲生君平は、明和5年（1768）新
石町に生まれた宇都宮の人。

林子平、高山彦九郎とともに寛
政の三奇人として有名で、著書に
「山陵志」があります。その言動
は多くの人に影響を与えたと思わ



右から増山市長、亀卦川氏

れますが、著作はあまりありません。
子貫は、君平の二つ年下ですが、
君平が松川世徳の縁で知り合った
親しい友人です。

松川世徳は、号を東山といい、
仁斎の説を奉じ、著書に「松窓閑
話」などがあります。

太田錦城は、有名な考証学者で
儒学者。今回寄贈された「九経談」
は、清朝考証学の新学説をとり入
れたものとして貴重です。著書多
数。

「市民のみなさんもこれを契機
に郷土のことにもっと関心をもつ
てください」とは亀卦川氏からの
メッセージです。

目録箱

問 本がみつけないのです
が？

答 特別整理期間も終わり、
図書の流れも直り、本もさが
しやすくなりました。本は日
本十進分類法により分類され、
その中は著者の50音順になっ
ています。館内の案内をよく
見ながら、おさがしてください。

父の日親子映画会

日時 6月9日(日)

第1回 午前10時30分

第2回 午後1時30分

場所 市立図書館3階集会室

題名 ①火事と子馬

②走れメロス

③長靴父さん

定員 150名、入場は無料ですが整理券が必要。詳細はライブラリーへ

お話し会

聞いても、語っても

楽しいものです。魅力

ある経験談を聞いて、

あなたも素語りなどお

はなしに取り組んでみ

ませんか。

日時 6月15日(土)

午後1時30分～3時30分

講師 清水道尾氏(児童文学者)

場所 市立図書館3階集会室

定員 120名

受付 6月7日(金)から

古文書の読み方講座

身近な祖先らの歩みを自分自身でたどってみませんか。古文書はただ難解だと思っている方も、ぜひご参加ください。

日時 6月22日(土)

午後1時30分～3時30分

講師 戸田博臣氏(市文化財保護審議会委員)

場所 市立図書館3階集会室

定員 40名 6月14日から受付。

子どもの本を考える

子どもにどんな絵本を与えようかと考えている方、自分で絵本を作ってみたい方、どうぞおでかけください。

日時 6月30日(日)

午後1時30分～3時30分

テーマ ゼロから出発

して絵本づくりまで

講師 まついのりこ氏

(児童文学者)

場所 市立図書館3階集会室

定員 120名

読書活動推進講座

3回連続講座の第1回として、農民文学者で、「軍縮への提言」論文で一席になった金子きみ氏を講師にむかえ開催します。

日時 7月21日(日)

午後1時30分～3時30分

場所 市立図書館3階集会室

定員 120名

受付 7月12日(金)

午前9時から

貸出状況

区分	60月3月	59年度累計 59/4～60/3
登録者数	962人	89,862人
貸出人 数	館内	21,457人
	視聴覚	2,214
	館外	2,496
	計	26,167
貸出冊 数	館内	72,242冊
	視聴覚	5,094
	館外	10,523
	計	87,859
		228,997人
		22,506
		46,312
		297,815
		732,610冊
		49,998
		189,599
		972,207

(注) 登録者累計数は、開館からの累計数

3月の 館内 1日あたり 館外 1ステーションあたり
貸出人数 858人 32人
貸出冊数 2,890冊 133冊

利用案内

開館時間

午前9時30分～午後7時

ただし、児童図書室は

午前9時30分～午後5時

休館日

毎週月曜日

国民の祝日

図書整理日(毎月初日または翌日)

貸出は

一人5冊。2週間以内

休館日カレンダー

「せっかく足を運んだのに休館だった。こんな経験をされた方もいることでしょう。新しい「休館日カレンダー」ができました。

でかける前に開館の確認を!

6月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
	①	2	③	4	5	6
7	⑧	9	⑩	11	12	13
14	⑮	16	⑯	18	19	20
21	⑳	22	㉑	23	24	25
26	㉒	27	㉓	28	29	30
31						

7月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
①	②	3	4	5	6	7
⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑
㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘
㉙	㊀	㊁	㊂	㊃	㊄	㊅
㊆	㊇	㊈	㊉	㊊	㊋	㊌

ボランティア製作

あたらしい本

▽屋根裏の幽霊(岩下節子)▽海辺の殺人(原田邦子)▽大統領に知らせますか(増淵清美)▽こぐまちゃんいたいいたい▽こぐまちゃんどうぶつえん▽ちいさなうさこちゃん

(以上熊倉正子)▽はなのすきなうし(長堀文子)▽とうさんおはなしして▽くまのパティントン(以上岡田百合子)

声の図書

▽深重の海(牧野礼子)▽レ・ミゼラブル2(間康子)複合汚染・上(木村あい)▽20世紀英米文学案内・ドスパンス(藤田東子)▽のりものおぼけのんのん(館野ひろこ)▽24人の作曲家物語・上下(安喰とみ子)

寄贈

大野登士「みち草」、綾部健二「飛行論」、松浦まさ子「あした来る人」、山口一夫「日本文学全集」、村形一雄「暮しの手帖」、横尾義賢「東三河の戦国時代」、島尻清作「毒煙都市」、田村誠一「ガンよ、おごるなかれ」、深澤弘子「兵役を拒否した日本人」、福田一徳「海防艦戦記」ほか多数。